

福島県教育調査研究所

第1節 概要

本県教育の進歩および改善に必要な諸問題を調査研究し、本県教育の伸展に寄与する目的をもち、調査研究所は次のような体制のもとで、各領域にわたる調査と研究に従事した。

1 総務係

予算の経理、文書の発遣、物品の出納、その他諸係の所掌に属さないこと、教育図書館の運営

2 調査係

(1) 教育に関する統計の企画、実施、指導および助言に関すること。

(2) 教育に関する統計資料の編集および刊行に関すること。

3 研究係

(1) 教育に関する専門的技術的事項の調査研究並びに指導および助言に関すること。

(2) 教育職員の研修に関すること。

(3) 教育に関する調査研究資料の編集および刊行に関すること。

4 組織

所長	長谷川 寿郎
次長	扇田 六郎
総務係 係長(兼)	扇田 六郎
主事	菅野 賢二
主事補	工藤 日出子
用務員	工藤 要助
調査係 係長	船生 修平
主事	吉田 良一
〃	加藤 忠司
〃	高橋 俊之
主事補	村上 政幸
〃	佐藤 吉三郎
研究係 係長	中野 正彦
主事	河野 利作
指導主事	六角 新之丞
主事補	徳江 八代
研修員	長谷川 磐雄
〃	山川 和二
〃	花沢 繁

〃	若林 宏道
〃	田崎 宗寿
研修員	遠藤 良孝
〃	古関 二郎

なお年度内において、次の人事異動があった。

指導主事 六角 新之丞 郡山市教育委員会へ転出
研修員 長谷川 磐雄 指導主事に任命、引続き
研究所勤務

第2節 調査統計

昭和39年度に調査係の計画実施した事業は次のとおりである。

なお、学校基本調査については、県統計課に協力した調査であるが、その結果より「学校統計要覧」を刊行し、広く活用の便を図った。

1 高等教育計画立案に関する調査

高等学校生徒の大学進学希望状況を調査し、高等教育に対する個人的要請の面を明らかにし、合理的な高等教育計画の策定など教育施策に役立つ基礎資料を作成する目的で行なった。

(1) 調査の対象

この調査は、国、公、私立高等学校および各種学校を対象とし、無作為抽出調査としてこれを行なった。

抽出率は公立高校全日制普通課程50%、その他の課程20%、定時制はすべての課程が各々20%で、本県の場合全日制(普通)25校、(農業)3校、(商業)4校、(工業)3校、(家庭)5校、(その他)1校、定時制(普通)3校、(農業)5校、(工業)1校、(商業)1校(家庭)5校、が調査の対象となった。

(2) 調査期日 39年6月1日現在

(3) おもな調査事項

- ① 大学進学希望の有無
- ② 希望する大学、短大の学部、学科
- ③ 家庭の年間収入額
- ④ 「希望したいが経済的理由で進学困難なものの学業成績」
- ⑥ 昭和37・38年度の卒業生数、進学希望および進学者数

2 就学援助に関する調査

この調査は、公立の小・中学校で就学援助をうけてい